



## ◆コープ北陸事業連合2019年度環境目標

### 認証型エシカル（倫理的）消費対象商品の利用点数

○環境に配慮した商品の取り扱い品目数を年間利用点数、2018年度比105%をめざします。

### 寄付金型エシカル（倫理的）消費対象商品の寄付金額

○環境保全の取り組みとして、年間寄付金額、2018年度比105%をめざします。

### 複合機使用量（カウンター数）削減

○全部署の複合機使用量(カウンター数)を、2018年度比99.0% : 841,845枚以下にします。

### コピー用紙使用量の削減

○全部署のコピー用紙使用量を2018年度比99.0% : 3,798Kg 以下にします。

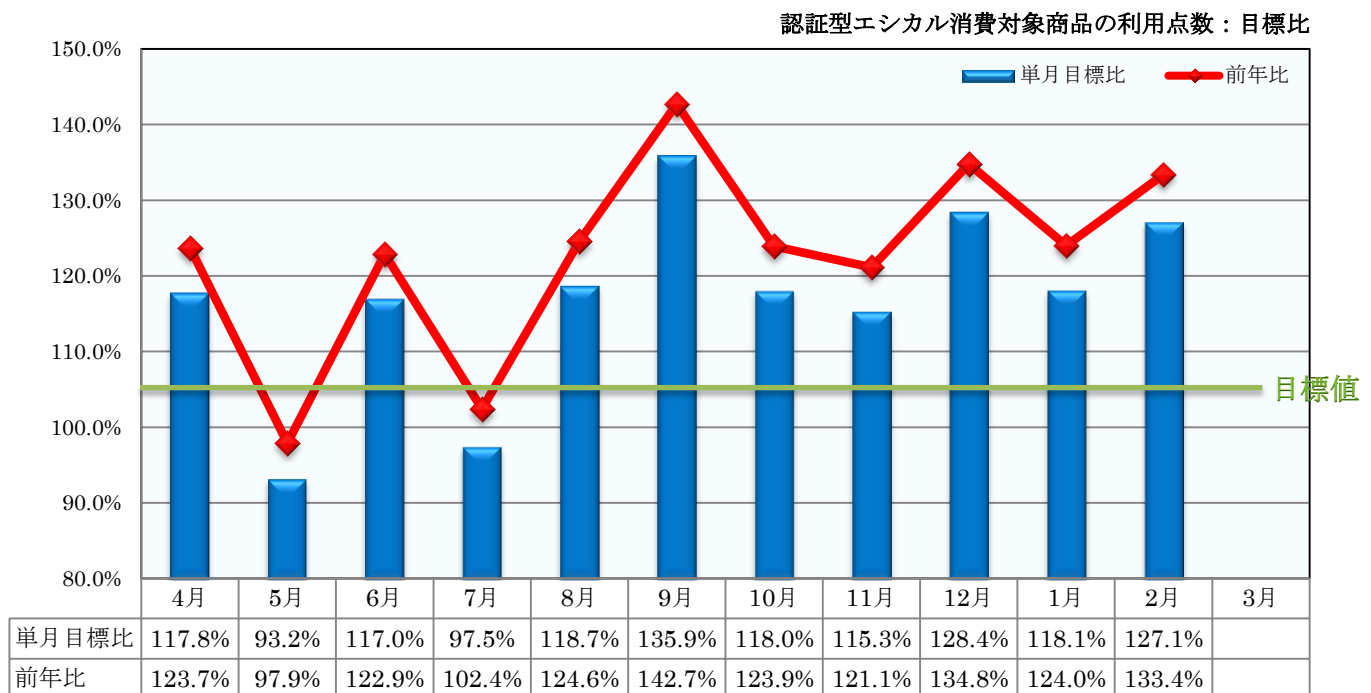


## 認証型エシカル(倫理的)消費対象商品の利用促進

認証型エシカル(倫理的)消費対象商品とは、「地域や環境、社会や人のことを考えた商品」のことです。  
「誰かの笑顔につながるお買い物」、エシカル消費対象商品をえらぶことは、「未来へつづく世界」にとって、とても大切なことです。

**年間目標**：認証型エシカル(倫理的)消費対象商品の利用点数、2018年度比 105%をめざします。

**2月の実績**：単月目標比 127.1% / 前年比 133.4%





## 寄付金型エシカル(倫理的)消費対象商品の利用促進

寄付金型エシカル(倫理的)対象商品とは、対象商品をご購入いただくと売上金の一部が、寄付される商品のことです。

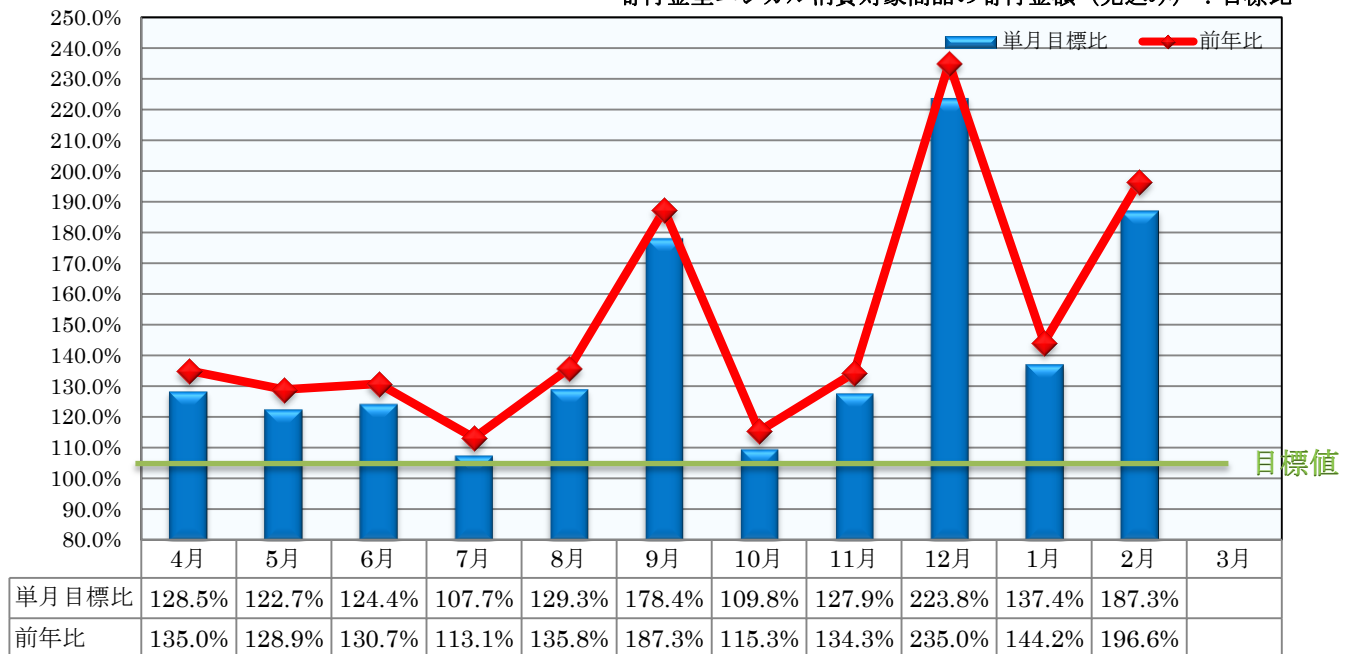
対象商品を買うことが、

- ・「産地の環境保全」
- ・「社会的公正の実現」
- ・「学校設備の充実」
- ・「給食を届ける活動」
- ・「発展途上国の生産者や労働者の労働条件と生活状況の改善」
- ・「農園労働者の権利と福祉の支援、天然資源の保全、野生生物と環境の保護」
- ・「乳がんに対する啓発や患者の支援」
- ・「障害者ノルディックスキー」の日本ジュニアチームのサポートにつながります。

**年間目標：**寄付金型エシカル(倫理的)消費対象商品の寄付金額（見込み額）は、2018年度比105%をめざします。

**2月の実績：**単月目標比187.3%/前年比196.6%

寄付金型エシカル消費対象商品の寄付金額（見込み）：目標比



## コープ北陸事業連合の支援活動

### サンゴ植え付け活動の支援

「HCOOP味付もずく」の商品利用を通じて基金の積み立てを行い、原料産地である沖縄県恩納村漁業が取り組むサンゴ植え付け活動を支援します。



### うなぎの資源確保、増殖対策事業の支援

「CO・OP大隅産うなぎ蒲焼」の利用1点につき3円を、鹿児島ウナギ資源増速対策協議会へ寄付しています。



### 「マングローブ植樹活動」の支援

丸千代水産株式会社と協力し、現地の生産者・メーカー・WWF(世界自然保護基金)、タラカン市が協力している「マングローブ植樹活動」を支援しています。

「いのちの森 KEEP THE GREEN」マークのついた商品利用1点につき

1~2円をマングローブの苗の購入や環境保全活動などに活用させていただきます。





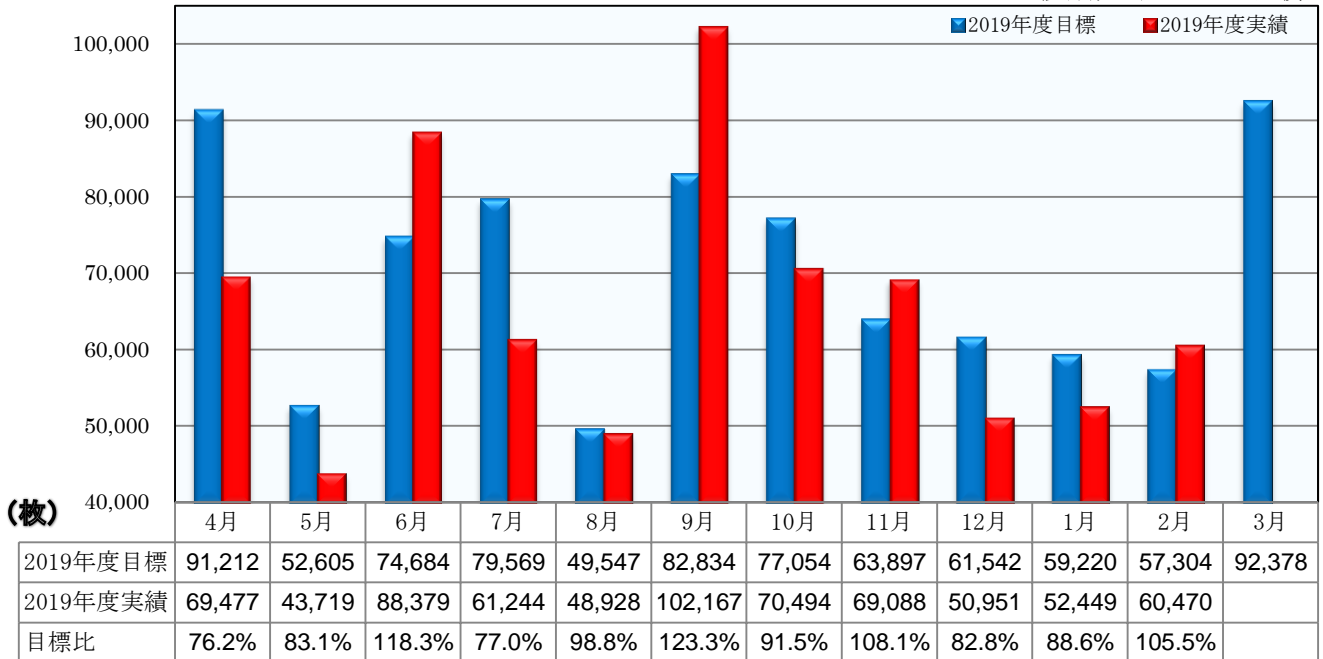
## 複合機カウンター量の削減

コープ北陸全体の複合機カウンター量を減らし、資源消費の抑制をすすめます。

年間目標：2018年度比99.0%：841,845枚以下にします。

2月の実績：60,470枚

複合機カウンター量実績



## コピー用紙使用量の削減

コープ北陸全体のコピー用紙使用量を減らし、資源消費の抑制とコスト削減をすすめます。

年間目標：2018年度比99.0%：3,798kg以下にします。

2月の実績：264.5kg

コピー用紙使用量の削減

